

2006年3月期 中間決算説明会

(2005年4月1日 ~ 2005年9月30日)



2005年11月15日

- ・ 2006年3月期 中間連結決算概要
- ・ 2006年3月期 連結決算見通し
- ・ 既存事業の事業方針

. 2006年3月期 中間連結決算概要

2006年3月期 中間連結決算ハイライト

(百万円)	2006年3月期 中間	2005年3月期 中間	対前期 増減率	業績予想値 (2005/5/20)
売上高	3,207	3,376	5.0%	3,000
精機部門	2,474	2,828	12.5%	2,140
光製品部門	733	548	+ 33.8%	860
営業利益	788	1,079	26.9%	690
経常利益	892	1,184	24.6%	700
当期純利益	499	1,029	51.5%	450

2006年3月期 中間連結決算ハイライト

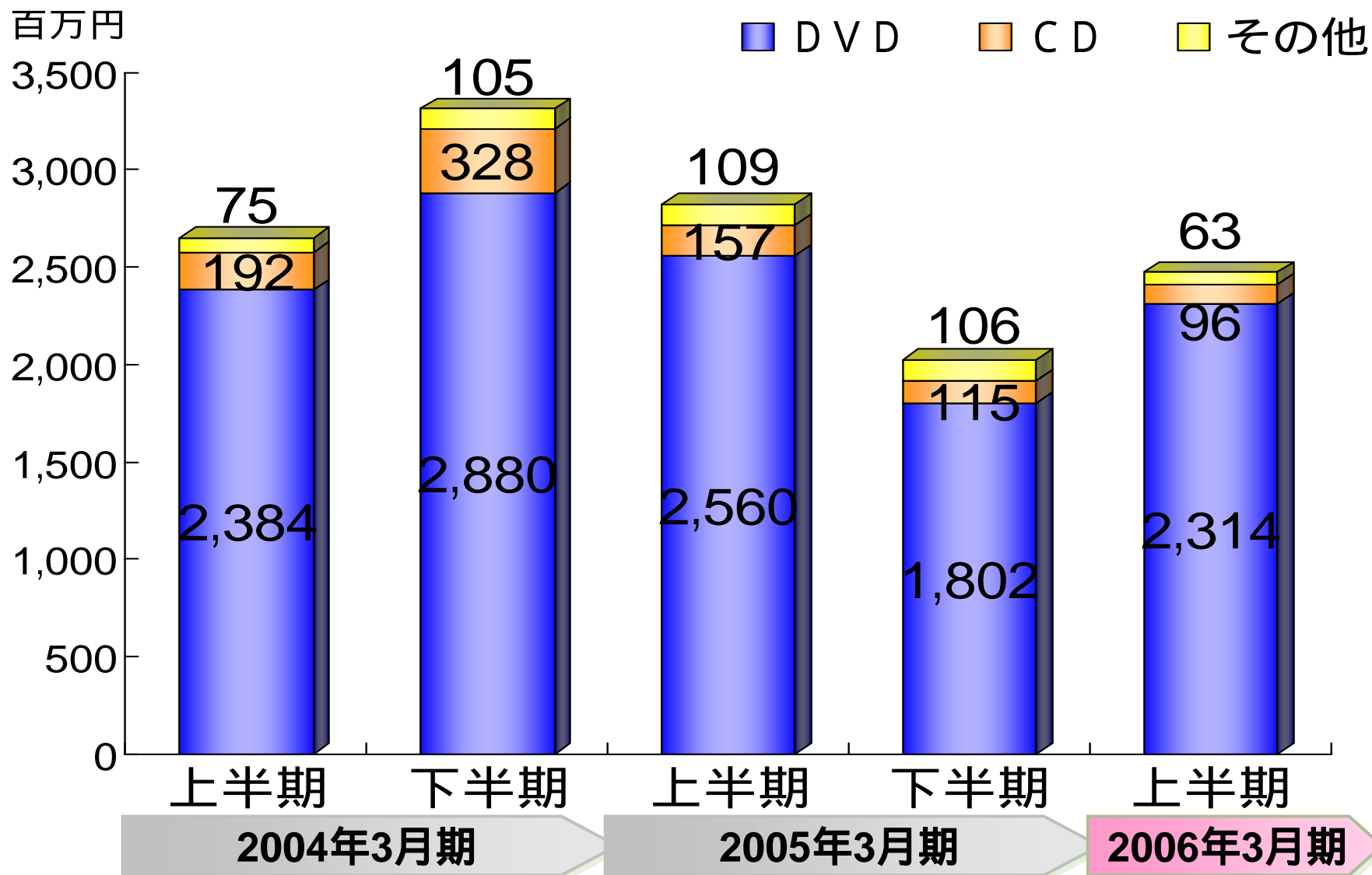
(百万円)	2006年3月期 中間	2005年3月期 中間	対前期 増減率
受注高	3,037	2,829	+ 7.4%
受注残	547	907	39.7%
設備投資	208	70	+ 197.1%
減価償却費	260	248	+ 4.8%
研究開発費	195	178	+ 9.7%

セグメント業績 / 精機部門

(百万円)	2006年3月期 中間	2005年3月期 中間	対前期 増減率
売上高	2,474	2,828	12.5%
営業費用	1,577	1,685	6.4%
営業利益	897	1,142	21.5%
営業利益率	36.3%	40.4%	4.1%

DVD成形用金型の需要は底堅く推移
メンテナンス事業は堅調に成長

セグメント別売上高 / 精機部門

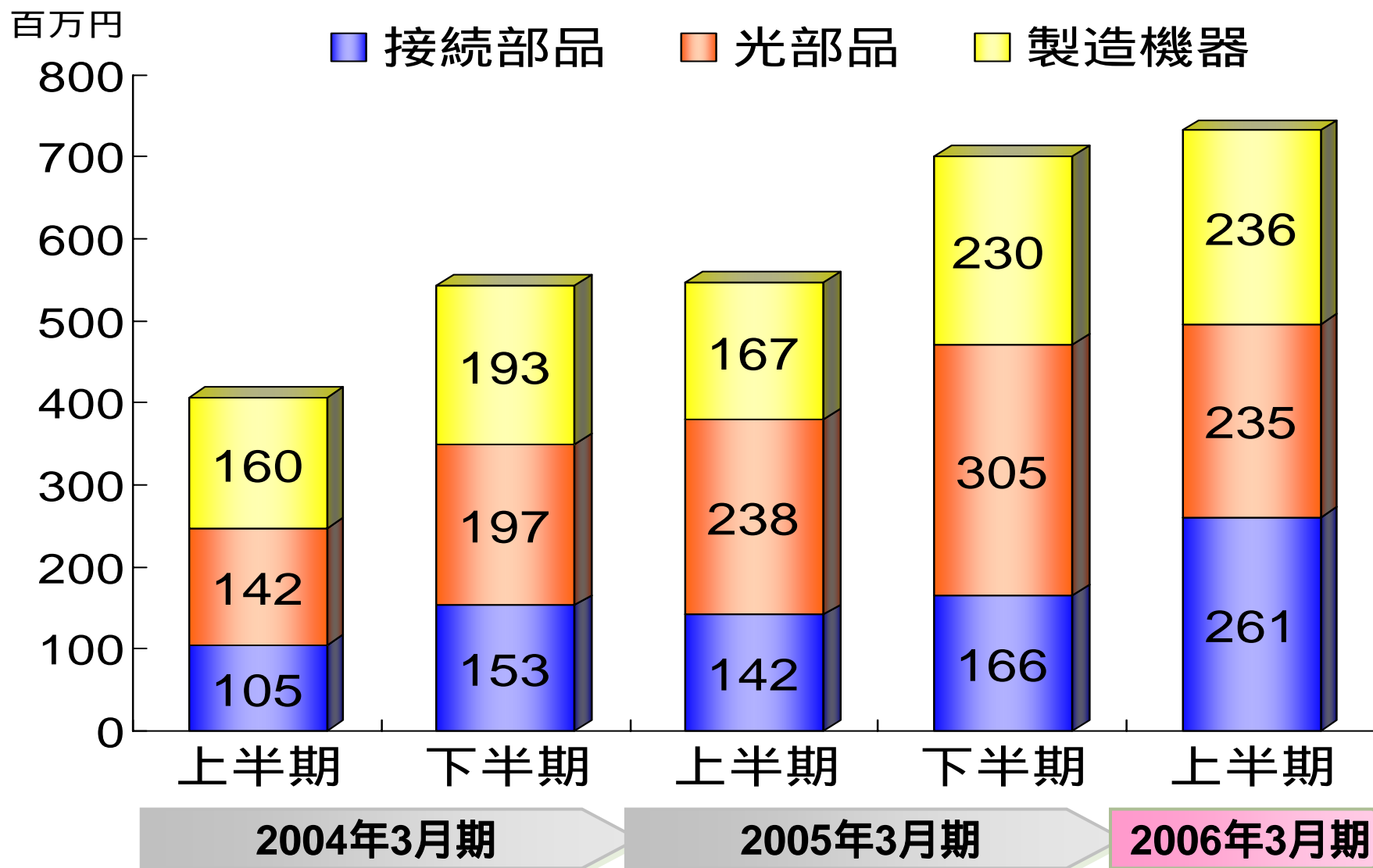


セグメント業績 / 光製品部門

(百万円)	2006年3月期 中間	2005年3月期 中間	対前期 増減率
売上高	733	548	+ 33.8%
営業費用	842	611	+ 37.7%
営業利益	108	63	
営業利益率	14.8%	11.6%	3.2%

9月からセイコーインスツル様の光事業を統合し、売上高が増加

セグメント別売上高 / 光製品部門



連結貸借対照表

科目	(百万円)		
	2006年3月期 中間	2005年3月期	増減額
< 資産の部 >			
流動資産	17,468	16,383	+ 1,084
固定資産	8,328	8,967	639
資産合計	25,797	25,351	+ 445
< 負債及び資本の部 >			
流動負債	928	614	+ 314
固定負債	543	539	+ 3
資本の部	24,256	24,134	+ 122
負債・資本合計	25,797	25,351	+ 445

連結キャッシュフロー計算書

項目	2006年3月期 中間	2005年3月期	(百万円)
営業CF	574	2,766	
投資CF	2,834	7,900	
財務CF	457	553	
現金増加額	2,714	5,682	
期首残高	5,219	10,902	
期末残高	2,505	5,219	

. 2006年3月期 連結業績見通し

2006年3月期 通期連結業績見通し

(百万円)	上半期 実績	下半期 見通し	通期 見通し	前期実績	対前期 増減率	期初予想 (05/5/20)
売上高	3,207	2,992	6,200	6,103	1.6%	6,260
営業利益	788	92	880	1,714	48.7%	650
経常利益	892	108	1,000	1,842	45.7%	660
当期純利益	499	101	600	1,768	66.1%	430
設備投資	208	286	494	168	194.0%	473
減価償却費	260	296	557	500	11.4%	682
研究開発費	195	300	495	382	29.6%	500

2006年3月期 部門別業績見通し

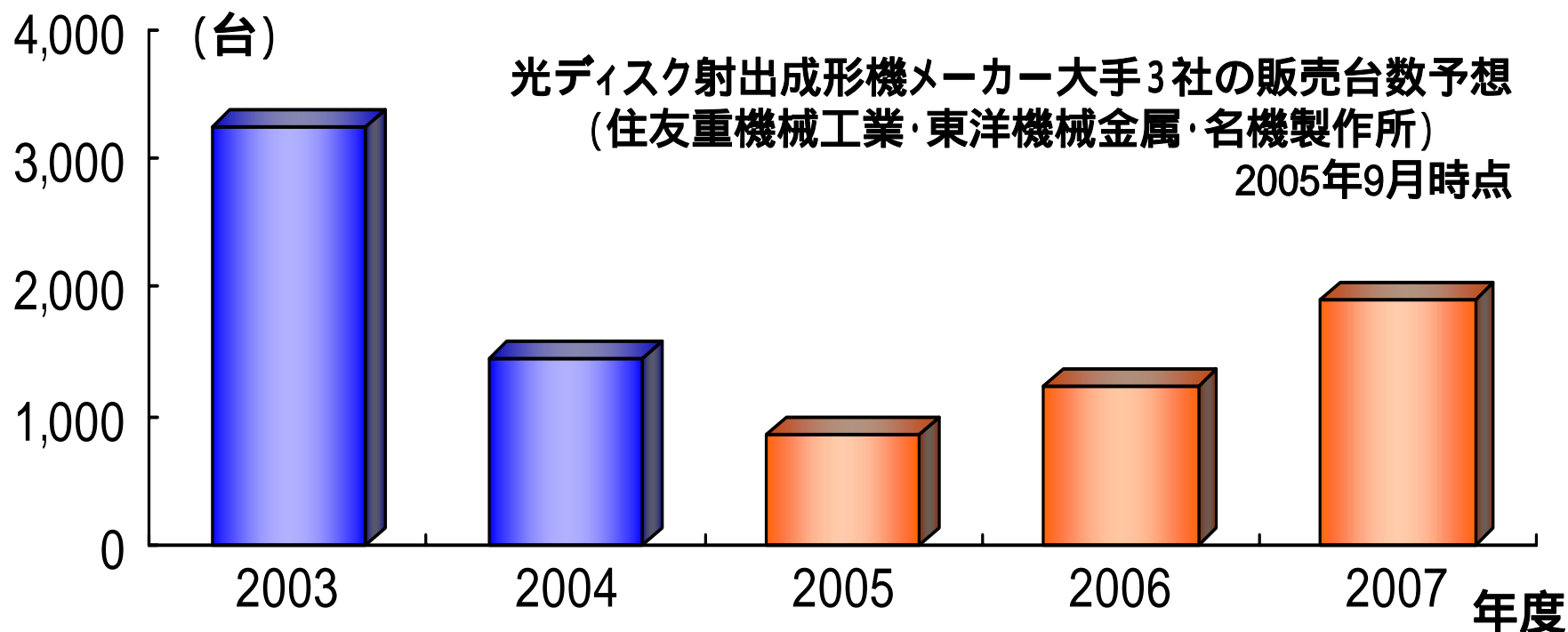
(百万円)

	上半期 実績	下半期 見通し	通期 見通し	前期実績	対前期 増減率	期初予想 (05/5/20)
精機部門						
売上高	2,474	1,396	3,870	4,853	20.3%	3,560
営業利益	897	303	1,200	1,823	34.2%	960
光製品部門						
売上高	733	1,596	2,330	1,250	86.4%	2,700
営業利益	108	212	320	108		310

・既存事業の事業方針

精機部門の事業環境

光ディスク射出成形機の販売台数は、
当期を底に増加基調に転じる見込み



出所：岡三証券 2004年度までは推定値

精機部門の事業方針

光ディスク金型トップブランドを維持

光ディスク金型トップメーカーならではの
品質・サービスと確かな技術競争力

次世代光ディスク用金型でもトップシェアを維持

技術競争力の優位性

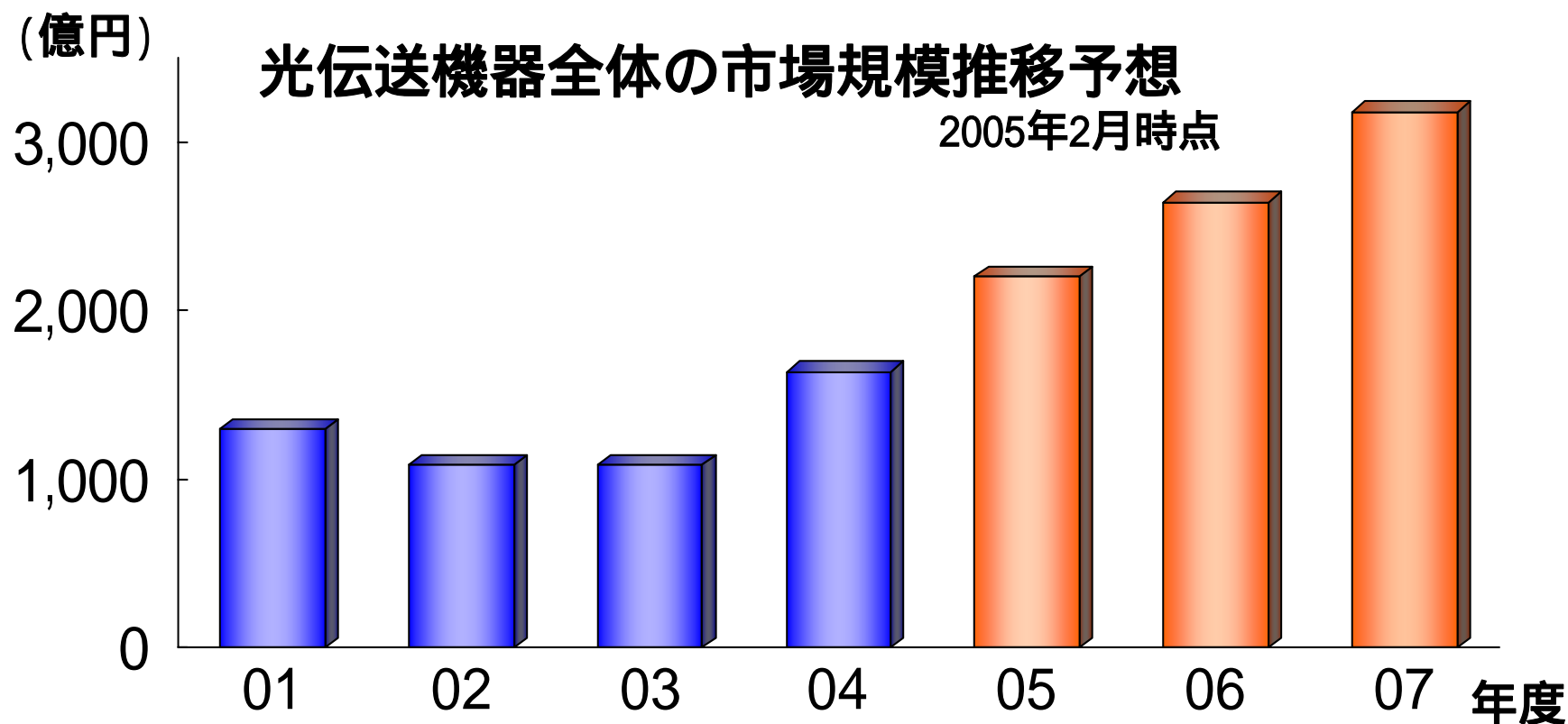
最高水準の金型精度、ショットサイクル
最先端の技術情報を把握
ブルーレイ、HD-DVD双方に対応

品質・サービスの優位性

高い歩留まり率
高い互換性
きめ細かいメンテナンス・アフターサービス

光製品部門の事業環境

光通信関連市場は拡大傾向



< 出所：矢野経済研究所 04年度は見込み、05年度以降は推測 >

光製品部門の事業方針

「OPTOの接続」における企業ブランドを確立

SIIとの事業統合により、**価格競争力と技術競争力**で
No.1となり得るポテンシャルを獲得

No.1 技術で Only 1プロダクトを目指す

価格競争力の優位性

部材(フェルール)の内製
製造機器(研磨機等)の内製
研磨、組み立ての内製

技術競争力の優位性

フェルール製造技術の獲得
世界トップの研磨技術
業界最先端のニーズ把握

2006年3月期 中間決算説明会